

－臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願－

現在、外科学（第一）講座では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題で利用する診療情報等の利用については、研究対象者の方の同意が得られていませんが、本学倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【研究課題名】

縦隔内異所性副甲状腺腫に対する胸腔鏡下手術症例の検討

【研究対象者】

2005年1月から2017年10月までに東京女子医科大学外科学（第一）に通院または入院した縦隔内異所性副甲状腺腫に対して外科的治療を施行した患者さん。

【利用している診療情報等の項目】

診療情報等：性別、年齢、身体所見、最終病理組織診断、画像所見(CT PET XP ^{99m}Tc-MIBI)、既往歴、手術時の年齢、手術日、手術アプローチ、手術術式、手術中出血、手術時間、輸血の有無、入院期間、術後合併症、術後合併症の内容、血液検査所見、術後経過（治療内容）、術前治療歴、生存期間 等

【利用の目的】（遺伝子解析研究：無）

縦隔内異所性副甲状腺腫に対しての胸腔鏡下手術の有効性を解明することを目的としています。

【利用期間】 倫理委員会承認後より2020年3月までの間（予定）

【この研究での診療情報等の取扱い】

本学倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には**匿名化処理を行い**、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

【研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者】

研究責任者：東京女子医科大学 外科学（第一）講座 教授 神崎正人

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 外科学（第一）講座 光星翔太

電話：03-3353-8111（内線37112）（応対可能時間：平日9時～16時）

ファックス：03-5269-7616 Eメール：mitsuboshi.shota@twmu.ac.jp